

第89回全日本男子ホッケー選手権大会

第 3 日

開催日時 12 月 13 日 (日) 会場

親里ホッケー場

天候 晴れ

**A組は山梨学院大学、箕島クラブ、
B組は名古屋フラーテル、天理大学が準決勝進出**

<B組>	天理大学 <small>勝点6 2勝1敗 B組2位</small>	7	$\begin{pmatrix} 3-1 \\ 2-0 \\ 0-0 \\ 2-1 \end{pmatrix}$	2	ALDER 飯能 <small>勝点3 1勝2敗 B組3位</small>
<A組>	立命館大学 <small>勝点3 3分 A組3位</small>	1	$\begin{pmatrix} 0-0 \\ 0-0 \\ 1-1 \\ 0-0 \end{pmatrix}$	1	福井クラブ <small>勝点1 1分2敗 A組4位</small>
<B組>	名古屋フラーテル <small>勝点7 2勝1分 B組1位</small>	0	$\begin{pmatrix} 0-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \end{pmatrix}$	0	明治大学 <small>勝点1 1分2敗 B組4位</small>
<A組>	山梨学院大学 <small>勝点5 1勝2分 A組1位</small>	2	$\begin{pmatrix} 0-1 \\ 0-0 \\ 1-1 \\ 1-0 \end{pmatrix}$	2	箕島クラブ <small>勝点5 1勝2分 A組2位</small>

※ A組 1位・2位は得失点差による

< B組 >

天理大学 7 $\begin{pmatrix} 3 - 1 \\ 2 - 0 \\ 0 - 0 \\ 2 - 1 \end{pmatrix}$ 2 ALDER 飯能

勝点 6
2勝1敗

勝点 3
1勝2敗

11 PC 4
21 シュート 9

得点	天理→5分山田、8分山田、11分山田、24分山田、29分石川、49分黒川、50分黒川
	飯能→1分引木、46分大野
戦評	天理大のセンターパスにより試合が開始された。開始早々、飯能はPCを獲得すると、FW引木が鮮やかなタッチシュートを決め先制。しかし、天理大は直後の5分にPCを獲得。DF山田がゴール左上に豪快なフリックシュートを決め試合を振り出しに戻す。7分・10分天理大が立て続けにPCを獲得。またもDF山田が連続でフリックシュートを決め3-1とし第1Qを終える。波に乗る天理大は第2Q、24分にPCを獲得。DF山田が左上に再びフリックシュートを決め点差を広げる。29分にもGKのクリアボールをFW石川が冷静に決め追加点を挙げる。第3Q、追いつきたい飯能は反撃を仕掛けるが天理大の組織的な守りを崩す事が出来ず4-1のまま第3Qが終了する。粘る飯能は第4Q開始早々、素早い攻撃でPSを獲得。それをDF大野がゴール左下に冷静に決め点差を縮める。しかし、諦めない飯能も天理大の猛攻を止められない。天理大は49分にDF黒川が左中段にPCを決めると、追い打ちをかけるようにPSを獲得。それをDF黒川が決め7-2の圧勝。これでB組2位となり天理大が準決勝進出を決めた。

テクニカルオフィサー	平尾豊	ジャッジ	今庄充世
アンパイア	高橋英行		中野典子
	渡邊道彦		樋口修

< A組 >

立命館大学 1 $\begin{pmatrix} 0 - 0 \\ 0 - 0 \\ 1 - 1 \\ 0 - 0 \end{pmatrix}$ 1 福井クラブ

勝点 3
3分

勝点 1
1分2敗

4 PC 0
10 シュート 1

得点	立命→35分近藤
	福井→40分三谷元
戦評	福井のセンターパスにより試合が開始された。両者、チャンスを作るが得点に結びつける事が出来ず第1Qが終わる。第2Qも両チーム激しい攻防を繰り広げる中、12分に立命はPCを獲得。しかし、福井GK松島の好セーブに阻まれ得点ならず0-0で第2Qを折り返す。第3Q、開始早々、立命FW近藤がGKのクリアボールを押し込み先制する。しかし福井は40分、FW三谷元がタッチシュートを決め同点に追いつく。勝ちたい立命は第4Q47分にPCを獲得するが、福井の守りを崩す事が出来ず得点には至らない。試合終了間際、立命がPCを獲得し逃げ切りを狙うがゴールならず、結局1-1の同点で試合が終了した。

テクニカルオフィサー	馬場治男	ジャッジ	西上英雄
アンパイア	藤原信幸		上城智佳子
	野澤達		喜多正司

< B組 >

名古屋フラーテル 0 $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$ 0 明治大学

勝点 7
2勝1分

勝点 1
1分2敗

0 PC 1
5 シュート 3

得点	
戦評	<p>明治大のセンターパスにより試合が開始された。両者、チャンスを作るが得点出来ず第1Qが終了した。第2Q、さらに攻める名古屋は明治陣内へ攻め込むも、明治の堅い守りを崩す事が出来ず、両チーム無得点のまま第2Qを折り返す。第3Q、明治大が開始早々PCを獲得するが、名古屋GK新本の守りを崩す事が出来ず得点には至らない。さらに攻め続ける名古屋は明治陣内で分厚い攻撃を仕掛けるが、DF谷光を中心とする明治大の組織的な守りを破れず第3Qが終了する。第4Q開始早々、名古屋はPCを獲得するが得点出来ず時間が過ぎていく。粘る明治もカウンターで攻撃で対抗するが、両チーム無得点のまま試合が終了。名古屋フラーテルは負け無しB組1位で準決勝に駒を進めた。</p>

テクニカルオフィサー	千野雅人	ジャッジ	今庄充世
アンパイア	西山宏明		中野典子
	元宗宏寿		樋口修

< A組 >

山梨学院大学 2 $\begin{pmatrix} 0 & - & 1 \\ 0 & - & 0 \\ 1 & - & 1 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$ 2 箕島クラブ

勝点 5
1勝2分

勝点 5
1勝2分

7 PC 1
8 シュート 1

得点	<p>山梨→42分伊藤、50分伊藤</p> <p>箕島→11分江川、32分田中健</p>
戦評	<p>箕島のセンターパスにより試合が開始された。第1Q10分、箕島エースFW田中健がドリブルでサークルに進入しPSを獲得。FW江川がゴール左上に冷静に決め先制する。第2Q、19分に山梨がPCを獲得するがGK清水の好セーブに阻まれる。両チーム、チャンスを作るものの得点に結びつける事が出来ず第2Qを折り返す。第3Q、開始早々カウンターから箕島はFW田中健が落ち着いてゴールを決め2-0と点差を広げる。追いつきたい山梨43分にPCを獲得。DF伊藤がゴール右上に決め1点差とし第3Qを終える。第4Q、51分に山梨がPCを獲得。またもDF伊藤がゴール左中段に豪快なフリックシュートを決め試合を振り出しに戻す。その後も、互いにチャンスを作るが得点に結びつかず2-2の引分けで試合が終了した。この結果、得失点差で山梨が1点上回り、A組1位。箕島はA組2位となり準決勝進出となった。</p>

テクニカルオフィサー	馬場治男	ジャッジ	西上英雄
アンパイア	藤原信幸		上城智佳子
	野澤達		喜多正司